

目次

序文

1. 広島・長崎原爆放射線推定方式 DS02 の背景と総括	1
葉佐井博巳 (広島国際学院大学)	
2. 広島大での ^{152}Eu , ^{60}Co の測定	7
静間清 (広島大学)	
3. 金沢大学での ^{152}Eu 測定 (1)	14
中西孝 (金沢大学)	
4. 金沢大学における原爆中性子誘導核種 ^{152}Eu の測定 (II)	21
小村和久 (金沢大学)	
5. 広島原爆被爆花崗岩の ^{36}Cl -AMS 測定	31
長島泰夫、関李紀、松広岳司、高橋勉、笹公和、末木啓介 (筑波大学 AMS グループ)、 星正治 (広島大学)、藤田正一郎 (放射線影響研究所)、静間清 (広島大学)、葉佐井 博巳 (広島国際学院大学)	
6. 液体シンチレーション法による広島原爆被爆銅試料中の ^{63}Ni の測定	36
柴田誠一 (京都大学)	
7. ^{152}Eu と ^{36}Cl の相互比較測定	42
星正治、遠藤暁 (広島大学)、石川正純 (東京大学)、小村和久 (金沢大学)、長島泰 夫 (筑波大学)、福嶋浩人 (日本分析センター)、今中哲二 (京都大学)	
8. 広島・長崎における原爆ガンマ線量の推定	49
丸山隆司 (放射線医学総合研究所)、長友恒人 (奈良教育大学)、星正治 (広島大学)、 隈元芳一 (放射線医学総合研究所)、藤田正一郎、Harry CULLINGS (放射線影響 研究所)	
9. Comparison of TLD measured values to DS02	65
Harry CULLINGS (RERF), George. KERR (Kerr Consultant), FUJITA Shoichiro (RERF), MARUYAMA Takashi (NIRS), HOSHI Masaharu (Hiroshima University), Stephen EGBERT (SAIC)	
10. Re-evaluation of the Hiroshima hypocenter based on data in ABCC Technical Reports 12-59 and 3-69: Some initial ideas and results	82
Harry CULLINGS, FUJITA Shoichiro (RERF), HOSHI Masaharu (Hiroshima University)	
11. 環境中性子の IN-SITU 測定	101
遠藤暁 (広島大学)	
12. 放射化学的手法による $^{63}\text{Cu}(n,p)^{63}\text{Ni}$ 反応の励起関数の測定	108
高宮幸一 (京都大学)	
13. 花崗岩中水分の測定 - 原爆中性子線量の再評価に関連して -	113
岩谷和夫 (広島県立保健福祉大学)、葉佐井博巳 (広島国際学院大学)、静間清、星正 治、遠藤暁 (広島大学)、岡隆光 (呉大学)、今中哲二 (京都大学)	

14. 陽子弾性散乱同時計数法による花崗岩の水素分析	120
小松原哲郎、笹公和、石井聡、大和良広、宮川一尚、佐藤健一郎、黒澤正紀（筑波大学）	
15. DS02 原爆線量計算システムの概要とその検証計算	124
今中哲二（京都大学）	
16. DS02 計算と測定値の比較	134
遠藤暁（広島大学）	
17. 放影研における被爆者の DS02 線量計算	142
藤田正一郎、Harry CULLINGS、Dale PRESTON、船本幸代、寺西幸子、Eric GRANT、渡辺忠章（放射線影響研究所）	
18. DS02 に基づく誘導放射線量の評価	150
今中哲二（京都大学）	
19. 「黒い雨」にともなう積算線量	155
静間清（広島大学）	
20. 広島原爆黒い雨の中の U-235/U-238 比	164
藤川陽子（京都大学）、静間清、遠藤暁（広島大学）、福井正美（京都大学）	
21. 長崎原爆による Pu フォールアウトの環境中での分布と挙動：長崎でのローカル・フォールアウト調査とアガシ・アイス・キャップでのグローバル・フォールアウト調査	169
馬原保典、工藤章（京都大学）	
22. 広島原爆の黒い雨による残留放射能と被ばく線量	184
丸山隆司（放射線医学総合研究所）、吉川友章（気象研究所）	
付録：DS02 による無遮蔽地上 1 m のカーマ線量と放射化量計算値	196
専門研究会プログラム	
専門研究会参加者リスト	